



島の山道を登ると広がる絶景の豊後水道

とおみやま

遠見山 179m

- 距離：約 400m（登山口～山頂）
- 歩行時間：50分（船着き場～登山口～山頂）



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

山頂からは豊後水道を一望でき、天気の良い日には四国も望める。春には、住民が植樹した桜が山道を彩る。民俗学者の柳田国男が「全体的には平地はちっともない島である。見上げるような傾斜地に同じような家が不分明に建て続けてある」と記した島の特徴が今も残り、標高 179mの遠見山を見上げるように急傾斜地が海岸に迫る。いわば遠見山が島そのものである。

*登山道：

- ・「遠見山を守る会」および住民有志によって、登山道が整備されている。
- ・登山口から、小学生徒手づくりの案内板が各所に設置されている。

*注意点／アドバイス：

- ・初心者や子どもも登れるが、少し滑りやすいところがあるため注意。
- ・公衆トイレは、山頂の 15m 手前に設置。

*登山口までのアクセス：

- ・船着き場から徒歩 15 分。

問い合わせ／ 保戸島区事務所 0972-87-2022
津久見市保戸島出張所 0972-87-2001

*関連行事・イベント：

- ・小・中学校の歓迎およびお別れ遠足。

*周辺情報：

- ・島の漁村・漁民の歴史、文化、異国情緒漂う独特の景観が、「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選ばれている。
- ・島内宿泊可能（山内旅館）。
- ・島内にお食事処、売店、特産品販売店（かずまき、まぐろの加工品、サザエ（4月～8月）など）あり。

■島のプロフィール

傾斜地が多く平地が少ない島。江戸時代、遠見番所が置かれた。1890年頃から始まる遠洋マグロ漁業の一大拠点。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。